

福岡県立朝倉高等学校のグランドデザイン

校訓

聡明・自立・敬愛

教育目標：校訓「聡明・自立・敬愛」を拠り所とし、一人一人が自己実現を果たすとともに、国家・社会の発展に寄与する人材を育成する。

本校の将来ビジョン

- ・先進的手法の導入など絶えず教育の質の向上に努め、プレゼンスを高め続ける学校
- ・時代を切り拓く高い志を持ち、文武両道を真に実践し、国内外で社会を牽引する有為な人材が輩出する学校
- ・難関大学や海外の大学進学を含めた多様な進路希望を実現できる学校
- ・地域住民はもとより県民全体からの信望を受け、選ばれる学校
- ・第7学区における学力向上の拠点として地域を牽引し続ける学校

AP(アドミッションポリシー)：本校が求める生徒像

- ・明確な目的意識と旺盛な学習意欲を有する者
- ・生徒会・部活動等において、本校の中核となって活動するに足る十分な能力・資質を有する者

CP(カリキュラムポリシー)：本校が展開する教育活動

- ・朝倉I・Cプログラムに基づく「知性」と「人間性」の育成・統合
- ・充実した基礎・基本を土台としたより確かな学力の獲得

DP(ディプロマポリシー)：本校を卒業するまでに身に付けさせる能力

- ・多様化する社会を生き抜く思考力・判断力・表現力
- ・グローバル社会で必要とされる国際感覚とコミュニケーション能力

- ・生きて働く「知識・技能」
- ・未知の状況に対応できる「思考力・判断力・表現力」

育成したい資質・能力

- ・人生を自ら切り拓くための「知」
- ・自らの進むべき道を知り、意欲的に社会に貢献する「志」
- ・学校教育全体をとおして高める「人としての資質」

- ・規範意識、自己理解
- ・忍耐力・思いやり、人権尊重
- ・主体性、積極性
- ・協調性、リーダーシップ
- ・チャレンジ精神
- ・郷土愛
- ・社会への関心
- ・夢、高い志

朝倉I・Cプログラム

進路指導

教科指導

生徒指導

「鍛ほめメソッド」の実践

高い知性の育成

豊かな人間性の育成

令和3年度の教育重点目標

- 自己実現に必要な知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の育成を実現する学習指導
 - ・ICT機器を活用しながら、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善をさらに推進する。また、目標に準拠した多面的評価を行うなど評価方法の改善を図る。
 - ・生徒の学習意欲向上に向けて、ハード面・ソフト面の改善を図る。
- 将来の夢や志を育み、その実現を目指すキャリア教育の実践
 - ・夢や希望を持って主体性に進路を選択できる力を育成するとともに、希望進路実現のために必要な資質・能力を高める。
 - ・難関大学進学をはじめ多様な進路希望に応じた計画的、継続的、組織的指導体制を確立する。
- 規律と責任を重んじ、自主性や主体性を涵養する生徒指導
 - ・基本的生活習慣の確立とともに公共マナー等の指導を徹底する。
 - ・学校行事、部活動、生徒会活動などあらゆる機会をとおして生徒の自己指導能力を高めるとともに、自主性、主体性、チャレンジ精神を培う。
- 人としての資質・能力を高め、人生や社会に生かす学びの実現
 - ・「朝倉I・Cプログラム」をとおして、人としての資質・能力を高める教育活動を包括的にとらえ、カリキュラム・マネジメントの効果的な実践を図る。
 - ・「朝倉未来塾」など校内外で行われる研修・発表会等への積極的な参加を促す。
- 学校の教育活動を積極的に改善し、社会の変化に対応できる学校の実現
 - ・学校の今日的課題を発見し、迅速かつ積極的に改善を図る。
 - ・課題解決に向けた、効果的・効率的な組織の構築と運営を行う。